

令和5年度特定非営利活動法人ひと・まちねっとわーく事業報告書

1 事業概況

令和5年度は、令和2年から続いていた新型コロナウイルス感染症が5類に変更になり行動制限が無くなり、コロナ以前の状況に戻りつつありました。しかし、感染の再拡大もあることから、自主的に感染防止対策を講じながら事業を実施しました。

指定管理施設である県南生涯学習センターについては、利用者が前年度を上回り、自主事業の一部を除き全ての事業を実施しました。また、白浜少年自然の家においては、年度末をもって施設が廃止となることから、2月に今までの感謝を込めてフェスティバルを開催し、多くの来場者がありました。

社会教育推進事業については、日本デジタルアーキビスト資格認定機構から認定を受け、「ひと・まちねっとわーく準デジタルアーキビスト資格取得講座」を実施し、大学や民間企業等など全国から受講者がありました。

子どもの健全育成事業については、放課後子ども教室を水戸市で20校及び大子町で6校全ての学校で実施しました。また、新規事業の水戸市と連携した「子どもの新たな体験活動の創出」事業は7校で実施し、子どもが自主的に計画・事前交渉・体験まで行い、思い出となる体験活動となりました。

学習支援事業については、大洗町、茨城町、大子町、桜川市、小美玉市及び那珂市の6市町で実施しました。

2 事業実績

事業名・概要	事業内要
<p>1 社会教育の推進事業</p> <p>社会教育に関する様々な事業の実施</p> <p>(3,443,700円)</p>	<p>(1) 「茨城しぐさ」運動の推進 学校の要請により講師を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣先: 水戸市立堀原小学校 期日: 令和5年6月28日(水) 講師: 宮澤直美氏 ・ 派遣先: 水戸市立下大野小学校 期日: 令和5年11月30日(木) 講師: 宮澤直美氏 <p>(2) 茨城県生涯学習・社会教育研究会との協働による事業の実施 研修会の開催 ○総会時における研修 講師: 中島美那子氏(茨城キリスト大学) テーマ: 人生100年時代の生き方～ハワイのワヒネ(女性)から学ぶ</p> <p>(3) 関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会への参加 <分科会> 期日: 令和5年10月28日 12:30～15:50(Zoom) 内容: オープニング、事例発表(3分科会各3事例) 大会テーマ: 「ウェルビーイングの実現に向けたこれからの生涯学習・社会教育」～誰一人として取り残さない社会を目指して～ 会場: 水戸市民会館 参加方法: 対面開催(オンライン併用)</p> <p>(4) 日本デジタルアーキビスト資格認定機構との連携 ア 日本デジタルアーキビスト資格認定機構養成機関認定 (2021年6月14日)</p>

	<p>イ 準デジタルアーキビスト資格取得講座の実施</p> <p>第4回 実施日:令和5年7月28日(土)~29日(日) 会場等:Zoomによるオンライン及びひと・まち事務局 参加者:社会人・大学生43人</p> <p>第5回 実施日:令和6年1月14日(日) 会場等:Zoomによるオンライン及びひと・まち事務局 参加者:社会人・大学生36人</p>
<p>2 まちづくりの推進事業</p> <p>地域の活性化を図るために、地域資源を発掘・開発をしながら生涯学習のまちづくりを支援</p> <p>(0円)</p>	<p>(1) 水戸市と協働による「わくわくプロジェクト」に参加 子どもの新たな体験活動の創出と地域の再発見事業(再掲) 水戸市内の民間事業所や公的機関を体験活動の受入施設として48施設を登録し、7校が体験活動を行った。</p>
<p>3 男女共同参画社会の形成促進事業</p> <p>仕事と仕事以外の生活を調和させ、性別、年齢を問わず、誰もが働きやすい仕組みづくりの啓発</p> <p>(0円)</p>	<p>県や各種団体の事業に参加なし</p>
<p>4 子どもの健全育成事業</p> <p>子育てに関する講演会や講座の開設、科学・製作教室の開設、放課後子ども教室の運営等による子どもの健全育成</p> <p>(49,991,265円)</p>	<p>(1) いばらき子どもプログラミング教室の実施</p> <p>ア スクラッチ講座 実施日:令和5年6月4日(日)、18日(日)、25日(日) 受講者数:33人 場所:地域交流サロン</p> <p>イ ScratchAI講座 実施日:令和5年7月23日(日)、30日(日)、8月6日(日) 受講者数17人 場所:地域交流サロン</p> <p>ウ ロボットプログラミング講座 実施日:令和5年10月7日(土)、14日(土)、21日(土) 受講者数:29人 場所:地域交流サロン</p> <p>エ ドローンswift講座 実施日:令和5年11月4日(土)、11日(土)、18日(土) 受講者数:21人 場所:地域交流サロン</p> <p>オ 茨城新聞社主催子どもプログラミング大会出場者相談 期日:令和5年12月12日(火) 受講者:1人 場所:地域交流サロン 特別賞 第2位入賞</p>

- (2) いばらき子ども大学事業(県コンソーシアム事業)の実施
 県のコンソーシアム事業として、他のNPOと協力し「いばらき子ども大学事業」を実施した。
 担当:実行委員会事務局、県央キャンパス、鹿行キャンパス、県南キャンパス

ア 県央キャンパス授業 (入学者数19人)

開設日	場所	テーマ及び講師
10月28日	智学館中等教育学校	”信じあえる仲間”とボランティアバスを運行して 石塚サン・トラベル株式会社 綿引薫 代表取締役社長
11月18日	智学館中等教育学校	デジタル社会のこれまでと、これからのAI社会 常磐大学総合政策学部 町 英朋 准教授
12月16日	茨城大学水戸キャンパス	みらいの空間、みらいのまちを 考えよう! 茨城大学大学院理工学研究科 吉田 友紀子 助教
1月20日	智学館中等教育学校	法律を使って世界にはばたく アテナ法律事務所 林 陽子 弁護士

県央キャンパス特別授業 (参加者13人)

12月3日	茨城県看護協会	いのちの授業 つきのみち助産院 池田 梨恵 助産師
-------	---------	---------------------------------

イ 鹿行キャンパス授業 (入学者10人)

開設日	場所	テーマ及び講師
10月14日	茨城県立 白浜少年自然の家	絵本に見る音と色・かたち ポリフォニープレス合同会社 沢辺 満智子 代表
11月18日	茨城県立 白浜少年自然の家	認知症サポーター養成講座 行方市地域包括支援センター 職員の皆さん
11月25日	茨城県立 白浜少年自然の家	子ども大学的コミュニケーション力向上講座 まちむすび合同会社 星野 由季菜 代表

鹿行キャンパスサークル活動 (参加者5人)

11月5日	茨城県立 白浜少年自然の家	ディクショナリーゲーム・ チャンピオンシップ 茨城県立白浜少年自然の家 研修企画推進員 岡田 俊英
-------	------------------	--

(参加者8人)

12月16日	茨城県立 白浜少年自然の家	ピサ・スペシャル ～まぼろしの海鮮ピザをつくろう～ 茨城県立白浜少年自然の家 坂本 将
--------	------------------	--

ウ 県南キャンパス授業(入学者46人)

開設日	場所	テーマ及び講師
7月2日	県南生涯学習センター	SDGsの世界をカードゲームで 体感しよう こども国連環境会議推進協会 事務局長 井澤 友郭 先生
8月6日	県南生涯学習センター	ブロックを使ってSDGsの世界を表現し てみよう こども国連環境会議推進協会 事務局長 井澤 友郭 先生
9月3日	県南生涯学習センター	SDGsのゴールに向けたアクションを考 えよう こども国連環境会議推進協会 事務局長 井澤 友郭 先生

- (3) 水戸市放課後子ども教室の運営(企業委託事業)
企業からの委託を受け、五軒小学校等20校で放課後
子ども教室を運営。(児童:306名参加)

ア シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社委託
(合同会社ひと・まちぶらす共催)

時期: 5月～3月 回数:各 30回

学校名	開設場所	参加人数
河和田小学校	河和田小学校	20
上中妻小学校	上中妻小学校	12
赤塚小学校	赤塚小学校	8
鯉淵小学校	鯉淵小学校	11
妻里小学校	妻里市民センター	11
内原小学校	内原図書館	37

イ 株式会社アンフィニ委託
(合同会社ひと・まちぶらす共催)

時期: 5月～3月 回数:各 30回

学校名	開設場所	参加人数
国田義務教育学校	国田義務教育学校	47
飯富小学校	飯富小学校	27
渡里小学校	渡里小学校	6

石川小学校	石川小学校 西部図書館	19
-------	----------------	----

ウ 株式会社アンビション委託

(合同会社ひと・まちふらす共催)

時期：5月～11月 回数：各 20回

地区等	開設場所	参加人数
笠原小学校	笠原小学校	9
緑岡小学校	緑岡小学校	14

エ 生涯学習倶楽部委託

時期：5月～2月 回数：各 30回

地区等	開設場所	参加人数
三の丸小学校	三の丸小学校	14
五軒小学校	五軒小学校	13
城東小学校	城東小学校	9
浜田小学校	浜田小学校	8
上大野小学校	上大野小学校	10
下大野小学校	下大野小学校	9
稲荷第一小学校	稲荷第一小学校	10
稲荷第二小学校	稲荷第二小学校	12

(4) 大子町放課後子ども教室

大子町から委託を受け、町内の6つの小学校において、放課後子ども教室を運営。協働活動支援員、サポーター64名の協力を得て、212名の児童が多学年交流し、事故もなく、毎日元気に学習や創作・体験活動を行った。

学校名	活動内容	実施曜日	参加人数
だいご小学校	①スタディサポートタイム 宿題に取り組む時間	月曜日～金曜日 (祝祭日等は除く)	53
依上小学校	国語と算数のプリントに取り組む時間		47
さはら小学校	②エンジョイサポートタイム レクリエーション(折り紙、けん玉、など)、ゲーム(将棋、オセロなど)を行った。		20
生瀬小学校			29
袋田小学校	③フリータイム 体育館で行うスポーツ活動 (ドッジボール、バトミントン 等)や自由遊び、お絵描き		41
上小川小学校			22
合 計 (6校)			212

(5) 子どもの新たな体験活動の創出と地域の再発見事業

ア実施校

学校名	学年	参加人員	グループ数
水戸市立 鯉淵小学校	5	44	8
水戸市立 新荘小学校	4・5	55	11
ひたちなか市立 枝川小学校	3・4 5・6	15	3

笠間市立岩間第三小学校	6	42	12
水戸市立寿小学校	6	103	22
水戸市立赤塚中学校	1	110	26
水戸市立千波中学校	1	113	30

イ 受入体験先数
48事業所

5 社会福祉の増進事業

社会教育と福祉を連携させた事業の推進並びに県・市町村が実施する事業の受託

(24,232,120円)

(1) 生活困窮世帯の児童生徒の学習支援事業の実施
茨城県、桜川市、小美玉市、那珂市から委託を受けて、生活困窮世帯の児童生徒を対象に、下記のとおり学習支援を行った。

ア 大子町学習支援(茨城县委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
小・中学生	R5年4月～R6年3月	32	106

イ 茨城町学習支援(茨城县委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
小・中学生	R5年6月～R6年3月	30	160

ウ 大洗町学習支援(茨城县委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
小・中学生	R5年4月～R6年3月	34	56

エ 桜川市学習支援(桜川市委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
中学生	R5年4月～R6年3月	41	228

オ 小美玉市学習支援(小美玉市委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
小・中学生	R5年5月～R6年3月	49	292

カ 那珂市学習支援(那珂市委託事業)

対 象	期 間	回数	延べ人数
中学生	R5年4月～R6年3月	36	144

(2) 大子町放課後児童クラブ

大子町から委託を受けて、大子町立小学校の児童を対象に、下記の2カ所で行った。

ア みなみ児童クラブ

対 象	期 間	回数	延べ人数
小学生	R5年4月1日～R6年3月31日	39	422

イ 大子西児童クラブ

対 象	期 間	回数	延べ人数
小学生	R5年4月1日～R6年3月31日	36	688

<p>6 人材バンクの運営</p> <p>茨城県生涯学習・社会教育研究会と連携した人材バンクの運営 (0円)</p>	<p>(1) 市町村や学校及び各種団体等が実施する講演会に講師を派遣した。</p> <p>ア 水戸市立堀原小学校(6月28日) みと弘道館大学「茨城しぐさ」 テーマ:「第4学年親子で学ぶ茨城しぐさ」 講師:茨城しぐさ推進実行委員 宮澤 直美氏 対象:第4学年児童及びその保護者合わせて77人</p> <p>イ 青少年育成常陸大宮市民会議山方支部(10月28日) 地域フォーラム2023 演演:子どもたちの幸せのために私たち大人ができること ～地域社会の視点から見る青少年健全育成の方向性～ 講師:長谷川幸介氏 ～地域社会の視点から見る青少年健全育成の方向性～ 対象:青少年相談員、民生委員、主任児童員、PTA会員等</p> <p>ウ 水戸市立下大野小学校(11月30日) みと弘道館大学「茨城しぐさ」 テーマ:「第4学年親子で学ぶ茨城しぐさ」 講師:茨城しぐさ推進実行委員 宮澤 直美氏 対象:第4学年児童及びその保護者合わせて26人</p> <p>エ FMぱるるん出演 「夢追い人」のコーナー 出演:鈴木洋一氏</p> <p>(2) 「親子ふれあいクルーズin北海道」へ指導者の派遣 令和5年7月26日～30日 2人派遣(横田隆宏氏・金澤宏子氏)</p>						
<p>7 県南生涯学習センターの管理運営</p> <p>県から指定管理を受けて実施する県南生涯学習センターの管理運営 (129,467,976円)</p>	<p>(1) 生涯学習に関する情報の収集・整理・提供及び相談 ・相談件数総数 792件 主な内容 (施設情報、講座情報、イベント情報、団体・グループ情報) ・ホームページアクセス数 323,987件</p> <p>(2) 現代的課題解決</p> <table border="1" data-bbox="539 1534 1369 1953"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主な内容</th> <th>概要・実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定事業 課題解決チャレンジ事業</td> <td>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題を調査し、その解決に向けたモデルとなる活動プログラムの作成・普及を行う。その中で生じる課題解決に必要な人材の育成や活用、関係団体との連携・ネットワークの構築を通して、地域住民が課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを目指す。</td> <td>1 チャレンジ課題1:若者のフューチャーセンターによる地域課題の解決(R4・R5) (1)事業内容:高・大学生の若者が社会参加し、社会課題を自ら考え解決する力を育み、活動を支援する。 (2)実績 ①参加者:42人(高校生38人/大学生4人) ②研修会の開催:8回 ③発表会10/9</td> </tr> </tbody> </table>	区分	主な内容	概要・実績	指定事業 課題解決チャレンジ事業	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題を調査し、その解決に向けたモデルとなる活動プログラムの作成・普及を行う。その中で生じる課題解決に必要な人材の育成や活用、関係団体との連携・ネットワークの構築を通して、地域住民が課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを目指す。	1 チャレンジ課題1:若者のフューチャーセンターによる地域課題の解決(R4・R5) (1)事業内容:高・大学生の若者が社会参加し、社会課題を自ら考え解決する力を育み、活動を支援する。 (2)実績 ①参加者:42人(高校生38人/大学生4人) ②研修会の開催:8回 ③発表会10/9
区分	主な内容	概要・実績					
指定事業 課題解決チャレンジ事業	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題を調査し、その解決に向けたモデルとなる活動プログラムの作成・普及を行う。その中で生じる課題解決に必要な人材の育成や活用、関係団体との連携・ネットワークの構築を通して、地域住民が課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを目指す。	1 チャレンジ課題1:若者のフューチャーセンターによる地域課題の解決(R4・R5) (1)事業内容:高・大学生の若者が社会参加し、社会課題を自ら考え解決する力を育み、活動を支援する。 (2)実績 ①参加者:42人(高校生38人/大学生4人) ②研修会の開催:8回 ③発表会10/9					

		2 チャレンジ課題2:障害者の生涯学習支援者の育成 (1)障害に関する研修会や多様な方が参加できるイベントの企画等とおして、障害者の社会参加を促進する人材を育成する。(R5・R6) (2)実績 ①意見交換会・研修会:6回 ②イベント「つちうらであそぼ・まなぼ」開催 ・7月30日(日)参加者3,584人 ・10月29日(日)参加者2,329人
--	--	---

(3) 人材・団体育成

区分	主な内容	対象	受講者数(延べ)
指定事業 地域の核となる人材・団体育成事業	現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。	県民	2講座 54人(110人)

(4) 各関係機関との連携協働

区分	主な内容	対象	参加者数
指定事業 地域連携協働事業 業創出事業	教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。	市町村職員等 県民	2回 123人

(5) ボランティア育成

区分	主な内容	対象	参加者数
指定事業 生涯学習ボランティアセンター事業	「生涯学習ボランティアセンター」を設置し、県南地域のボランティア活動の推進を図る。これまでのボランティア総合センターとして活動した実績を生かし、それ以外のボランティアセンターを先導しながらボランティア活動の推進を図る。	県民	ボランティア養成研修:28人 ボランティアニーズの高い分野の研修:19人 ヤングボランティアを指導する成人の育成研修:6人 ボランティアコーディネーター連絡協議会:1回16人 ボランティア派遣人数:179人
指定事業 ヤングボランティア育成事業	中学生、高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにする。	県南地域の高校生及び中学生	ヤングボランティア育成研修:137人 ヤングボランティア実

(6) 生涯学習機会の提供

区分	主な内容	講座数	受講者数(延べ)
指定事業 セカンドキャリア教育事業	中高年の早期リタイヤや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する	3	53人(216人)

指定事業 現代的課題対策 講座	大学や企業等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、現代的課題の対策等に関する講座を実施し、人づくり、地域づくりの推進を図る。	8	211人(953人)
-----------------------	--	---	------------

(7) 自主事業

区分	主な内容	講座数	受講者数(延べ)
若者のトップランナー育成「The earth college」事業	「持続可能な開発目標SDGs」を中心とした世界や茨城の様々な事象に興味関心を持ち、学び・創造する芽を育て、茨城でキャリアを築く若者トップランナーを育成する。	1	小・中学生 中止
ウララプログラミング教育推進事業	プログラミング学習をとおして、子どもたちの理論的思考力、問題解決能力、想像力等の「プログラミング的思考力」を伸ばし、変化の激しいグローバル社会を「生き抜く力」を醸成する一助とする。	4	小学生、保護者249人(438人)
天章堂講座	生涯にわたって心豊かに生きがいを持って生活することができるよう、社会の要請や県民の学習ニーズに対応した文化・生活・歴史に関する講座を開設し、生涯学習の一層の普及・啓発を図る。	3	県民168人(735人)
ウララ講演会	変化の激しい現代社会において、生きがいを持って生活することができるよう、様々な分野で活躍する第一人者を講師に招き講演会を実施し、県民の生涯学習の振興を図るとともに、家庭教育支援を家族の健康面から考え、家族の健やかな成長に繋げる。	1	県民75人
いばらき子ども大学県南キャンパス事業	子どもたちの好奇心や疑問に応え、知的な世界を開くため、大学の先生や専門家が自分の豊富な専門的知識を駆使して、テーマについて分かりやすくかつ体系的に教え、子どもの知的好奇心を満足させるとともに「学び」を通して総合的な知識を獲得し、創造力を豊かに育み、夢と希望を抱き、新しい未来社会を構築する力を蓄える。	1	小学生46人(135人)

(8) 学習の場の提供

・学習スペースの運営

エントランス及び図書コーナーの一部を開放し終日学習の場の提供を行った。

稼働日数:308日 利用人数:7,090人

・学習内容に応じ、小講座室、中講座室その他館内各施設を学習の場として提供した。

施設名	利用件数	利用者数(人)	施設名	利用件数	利用者数(人)
小講座室 1	250	4,973	和室講座室2	141	940
小講座室 2	266	4,229	創作室	167	1,551
小講座室 3	392	2,546	音楽室	333	1,674
小講座室 4	330	2,069	軽運動室	329	4,518
中講座室 1	182	6,418	多目的ホール	217	18,988
中講座室 2	238	5,709	ホール控室	112	547
和室講座室1	194	1,851	計	3,151	56,013

(9) 施設・設備の維持管理

利用者が安全かつ快適に施設を利用できるように、施設の機能と環境を常に良好な状態に保つことを目指し維持・管理を行った。

(主な改修工事)

- ・多目的ホール舞台照明調光盤オーバーホール
- ・移動式観覧席部品交換工事
- ・小講座室4電気錠交換、取付工事
- ・監視カメラ装置No6機器更新工事
- ・中講座室1照明設備修繕

8 白浜少年自然の家
の管理運営

県から指定管理者として委託を受けて実施する白浜少年自然の家の管理運営

(126,255,278円)

青少年教育施設として、研修受入・貸館事業と指定事業・提案事業等の主催事業の両立を図りながら運営した。また、食堂業務の適切な管理運営を行った。

新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類移行に伴い、感染状況に注意を払い、受入定員を新型コロナ以前と同程度に戻した。

(1) 研修受入・貸館事業

	利用団体数	利用実人数(人)	利用延人員(人)
宿泊研修	227	14,692	29,726
日帰り研修	63	3,567	3,567
計	290	18,259	33,293

(2) 指定事業

事業名	実施期日	参加者数(人)
元気いばらきっ子育成事業		
家族でつりを楽しもう	5/13	172
家族で宿泊学習	6/3~4	84

自然を楽しもう！ キッズアドベンチャーデジタルキャンプ	8/24～27	78
藍染め体験とピザ作り	9/9	66
めざせ！さかな君 ～地域の産業を知ろう～	9/17	35
家族でウォークラリーを楽しもう	11/18	76
門松作り	12/17	147
イングリッシュキャンプin白浜	12/23～24	52
ネイチャークラフト ～森の材料で作ろう～	12/24	49
適応指導教室対象講座	12/8・1/24	22
教員を目指す大学生等の野外活動 実習事業	8/24～27	0

(3) 提案事業

事業名	実施期日	参加数(人)
利用団体・団体指導者研修会	5/11・8/3	60
行方市子ども会まつり in 白浜	12/3	433
調査研究事業	通年	226団体16の事業

(4) 自主事業

事業名	実施期日	参加数(人)
親子でチャレンジ！ プログラミング体験教室	7/2・10/29 11/26	78
白浜フェスティバル(冬)	2/4	806
いばらき子ども大学鹿行キャンパス	10/14・11/5・ 11/18・11/25・ 12/16	53
白浜アピール事業	通年	91

(5) 施設・設備の維持管理

利用者が、安全かつ快適に施設を利用できるよう、施設・設備の機能や自然環境等を常に良好に保つことを目指して維持管理に努めた。

(主な改修工事・整備等

- ・急斜面除草作業
- ・浴室給湯配管工事
- ・体育館周りダウンライト修繕工事
- ・食堂給水パイプ工事
- ・浄化槽修繕工事
- ・いろりの家ガス配管工事

(6) 食堂業務

食の安心・安全を確保するため、管理栄養士を配置し、食物アレルギーに配慮するなど、適切な食堂運営を心掛けた。

新型コロナウイルス感染症が5類移行後も感染防止に努め、利用者が安心して食事がとれる環境づくりに努めた。

9 法人事務局の
管理運営

法人の設立目的
達成のため、企画
運営及び各種会
議の開催

(24,487,163円)

(1) 通常総会の開催

開催日 6月11日(日) 場所 県青少年会館

(2) 理事会の開催

定例 12回